

News Release

Hitachi High-Tech

2016年6月20日

株式会社 日立ハイテクノロジーズ

ノルウェーのズワイプ社と日本国内における販売代理店契約を締結 —ズワイプ社製指紋センサ搭載 RFID・IC カード型製品の取扱を開始—

株式会社日立ハイテクノロジーズ(執行役社長：宮崎 正啓／以下、日立ハイテク)は、指紋認証技術を手掛ける Zwipe AS(CEO : Kim Kristian Humborstad／本社：ノルウェー／以下、ズワイプ社)と、ズワイプ社製品の日本国内における販売代理店契約を締結しました。

ズワイプ社は、2009年の設立以来、RFID^{*1}ならびに IC カードへの生体認証機能搭載を可能にする、高速かつ低消費電力の指紋認証アルゴリズムの研究開発を行ってきました。また同社は当分野における優れた特許を保有し、金融決済、セキュリティーID、アクセスコントロールを対象とする製品開発を行っている、バイオメトリクス認証技術のリーディングカンパニーです。

これまで、日本において個人認証を行うために利用されてきた方法は、署名やパスワードが主流でしたが、他人によるなりすましや情報流出など、セキュリティー面での課題がありました。近年は、セキュリティーがより強固な生体認証が注目されていますが、認証機能の小型化が難しく、クレジットカードやキャッシュカードへの指紋認証機能の搭載は進んでいませんでした。

しかし、このたび日本初の導入となるズワイプ社製品は、指紋認証機能をクレジットカードやキャッシュカードなどの金融用途に加え、個人認証を必要とする身分証明書、入退館証などへの搭載が可能であり、幅広く展開できるものとなっています。今後ズワイプ社による製品化が予定されており、日立ハイテクは日本国内におけるズワイプ社製品の販売・技術サポートを実施してまいります。

日立ハイテクは、RFIDの先駆者として約30年間に渡るグループでの取扱実績とノウハウに加え、商社としての営業力を活用し、ズワイプ社とのパートナーシップの下、生体認証製品の普及に貢献してまいります。

《Zwipe AS CEO:Kim Kristian Humborstad 氏からのコメント》

「日立ハイテクノロジーズとの協業は、当社として大きなチャンスだと感じています。ビジネスパートナーとなれたことを誇りに思うとともに、当社製品が日立ハイテクの販売網により拡販されると確信しており、このたびの販売代理店契約締結を嬉しく思います。業界で強いプレゼンスを発揮し、エンドユーザーの要望をよく理解する日立ハイテクは、当社にとって理想的なパートナーです。」

*1 RFID(Radio Frequency Identification) : 微小な無線チップを用い、人やモノを識別・管理するシステム

■ 取り扱い製品・特長

1. Zwipe Access(指紋センサ搭載 RFID)

- ・既設の入退出アクセスコントロールシステムなどを Zwipe Access に変更するだけで、生体認証機能付きシステムへのアップグレードが可能
- ・指紋認証が Zwipe Access 内で完結するため、個人情報保護、漏洩防止の観点からも非常に高いセキュリティを実現

2. Zwipe ID(指紋センサ搭載 IC カード型製品)※実証実験中

- ・NFC^{*2}対応の POS 端末^{*3}にかざすだけで生体認証による二要素認証が可能
- ・高いパッケージング技術により、ISO 規格準拠のクレジットカードサイズへの指紋センサの搭載を世界に先駆けて実現

*2 NFC(Near Field Communication) : 交通系カードなどに採用されている近接距離通信システム

*3 POS(Point Of Sales)端末 : 商品の販売状況を記録する端末

■ ズワイプ社の概要

(1)名称	Zwipe AS
(2)所在地	ノルウェー オスロ市
(3)代表者	CEO Kim Kristian Humborstad
(4)事業内容	指紋認証に特化した生体認証技術の開発・製造・販売
(5)設立年	2009年

■ 画像



クレジットカードへの指紋センサ搭載イメージ(開発中)

■ お問い合わせ先

先端産業部材事業統括本部
電子機材部
担当：本永、松場 TEL:03-3504-7485

■ 報道機関お問い合わせ先

CSR 本部
CSR・コーポレートコミュニケーション部
担当：佐野、松本 TEL:03-3504-3933

* 本ニュースリリースは、ズワイプ社との共同発表(英語)を元に、日立ハイテクが作成・発表したものです。